

【島根県奥出雲町】都市農村交流コーディネーター

—農業と都市を繋ぎ、未来を耕す「都市農村交流コーディネーター」として活躍しませんか？—



【都市農村交流コーディネーターとは】

一般社団法人奥出雲町農業公社では、昨年度に引き続き、都市農村交流事業や新規就農者の確保事業等を行うこととしています。

奥出雲町内の事業者等と連携しつつ、奥出雲町の農業資源を活用した農業体験活動や交流活動等を行通じて農業や自然をきっかけとした関係人口の創出を図ります。

奥出雲町に来た人が、農業をやるきっかけ、田舎暮らしをするきっかけを提供したり、都市部と地元で交流ができる橋渡し役です。

あなたに期待する役割「農村交流コーディネーター」の隊員として、以下の活動に取り組んでいただきます。

○農業体験・交流プログラムの企画・実施

奥出雲町の基幹産業である農業（稲作、畜産、野菜・果物栽培など）を核とした体験型プログラムを企画し、都市部からの来訪者（家族、学生、企業研修など）に提供します。例えば、田植え・稲刈り体験、農産物の収穫体験、加工体験、地域食材を使った料理教室などです。

来訪者のニーズに合わせたオーダーメイドの交流プランを提案し、奥出雲町の「農」の魅力を最大限に伝えます。

農家さんと来訪者との交流が深まるようなイベントや企画を積極的に推進し、都市と農村の相互理解を促進します。

○奥出雲の「農」の情報発信

奥出雲町の豊かな農産物、農業の魅力、農家さんの思いなどを伝えるウェブサイトや SNS を活用し、写真や動画を交えながら積極的に情報発信を行います。

○都市部に向けた農業交流イベントの告知や参加者募集の広報活動を展開します。
奥出雲町の地域資源(人、モノ、コト)を発掘し、特に農業に焦点を当てて新たな魅力として発信することで、認知度向上と来訪促進につなげます。

○関係機関・地域住民との連携

町内の農家、行政など、地域の多様なプレイヤーと連携し、協力体制を構築します。
都市部の教育機関、企業、旅行会社などとネットワークを築き、新たな農業交流機会を創出します。
交流を通じて奥出雲町の農業や暮らしに興味を持った方々への移住相談や、地域住民との橋渡し役を担い、将来的な移住・定住促進にも貢献していただきます。

○その他

【募集したい隊員のイメージ】

1 こんな方に向いています。

①イベントの企画立案、実施が得意な人

②都市部の人や地元の人のほか、いろいろな人との交流が好きな人

2 三年間の活動のイメージ

【三年間の活動のイメージ】

1年目:奥出雲町を知り、地域の方々との関係作り、イベント企画立案

2年目:1年目の経験を基に内容のブラッシュアップ

3年目:継続できる事業計画の立案

奥出雲町内での起業または一般社団法人奥出雲農業公社に就職

3 一緒に活動する仲間たち

移住したての頃は、知り合いも少なく、不安を抱えやすいかもしれません。奥出雲町農業公社の職員が活動をサポートしますので、一緒になって地域との関係づくりをしましょう。奥出雲町では農業関係以外にも、様々な分野で地域おこし協力隊を募集しており、協力隊どうしが繋がる場も設けています。ぜひ心を開いて悩みを話せる仲間を見つけていただきたいと思います。

募 集 要 項

業務概要	(活動の環境等、概要説明) 島根県奥出雲町では、都市と奥出雲町を結びつける活動を企画立案する地域おこし協力隊を募集します。 私たちの町は、たたら製鉄で栄えた歴史を持ち、今も美しい棚田が広がる自然豊かな場所です。この恵まれた環境を活かし、都市住民との交流を通じて奥出雲町の魅力を発信し、さらに新たな担い手として町に根付いてくれる新規就農者の確保にも繋がりたいと考えています。 奥出雲町農業公社が活動をサポートし、あなたには、「農業を活かした都市農村交流コーディネーター」として、都市部からの体験ツアー企画・運営、農家民泊の推進、移住・定住相談会の開催など、多岐にわたる活動をお任せします。あなたのアイデアと行動力で、奥出雲町の農業と地域と一緒に盛り上げていきましょう！ 【主な業務】 一般社団法人奥出雲町農業公社に所属して活動を行うものとする。 ①農業体験イベントやグリーンツーリズムの企画立案、実施 ②都市部との交流活動の企画立案、実施 ③農業・移住・農泊等に関する情報発信 ④その他、奥出雲町農業公社が実施する事業に関する業務 など 【三年間の活動のイメージ】 1年目：奥出雲町を知り、地域の方々との関係作り イベント企画立案 2年目：1年目の経験を基に内容のブラッシュアップ 3年目：継続できる事業計画の立案 奥出雲町内での起業または一般社団法人奥出雲町農業公社に就職
募集対象	【応募資格】 (1)年齢：18歳以上 (2)三大都市圏(※1)をはじめとする都市地域等(※2・※3)（過疎・山村・離島・半島など条件不利地域に該当しない市町村）から奥出雲町に住民票を移し生活の拠点を置き居住する方 (3)奥出雲町に1年以上居住し地域おこし協力隊活動に従事可能な方 (4)心身ともに健康で地域住民の皆さんとコミュニケーションがとれるとともに、地域活性化に深い熱意を持ち積極的に活動・貢献できる方 (5)任期満了後も引き続き奥出雲町で定住を目指す方 (6)地域おこし協力隊の業務内容及び目的を理解している方 【必須スキル】 (1)普通自動車免許を所持し、日常的な運転に支障のない方 (2)基本的なパソコンの操作(ワード、エクセル等)ができる方 (3)人とコミュニケーションを取ることが好きで、自ら積極的に地域と関わるこ

	とができる方 ※1:三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県をいう。 ※2:都市地域とは、「過疎、山村、離島、半島等の地域」(以下「条件不利地域」という)に該当しない市町村をいう。 ※3:「過疎、山村、離島、半島等の地域」とは、過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法、奄美群島振興開発特別措置法、小笠原諸島振興開発特別措置法、沖縄振興特別措置法の各法により指定された地域を有する市町村をいう。 ※4:ただし、奥出雲町以外の市町村で地域おこし協力隊の任期を2年以上経過し、任期満了後1年以内の方を除く。
募集人員	1名
勤務地	一般社団法人 奥出雲町農業公社
勤務時間	勤務日:月につき20日から21日程度 勤務時間:原則として、8時30分から17時15分まで
雇用形態・期間	・事業所型隊員 雇用期間は令和9年4月1日から令和10年3月31日まで (ただし毎年の実績に応じ審査があり最長3年間まで勤務可能です。) ※町との雇用関係はありませんが、町は地域おこし協力隊として委嘱します。
給与・賃金	○月給167,000円 ○賞与 あり ○退職手当 なし
待遇・福利厚生	○通勤手当、住居手当 支給要件を満たす場合に支給します。 ○活動車両貸与 なし ○社会保険 あり ○労働災害補償 あり ○有給休暇 受け入れ事業所の規定による
申込受付期間	令和8年10月30日(金)まで
審査方法	■応募申し込み方法 ・履歴書(指定の応募用紙)に必要事項をご記入ください。 ・メール提出時のタイトルは、「(企画名)奥出雲町地域おこし協力隊応募」としてください。 (企画名)都市農村交流コーディネーター ・上記いずれもパソコンでの作成可。 ・可能な限りメールで提出してください。 ※郵便の場合は、封筒の表面に「地域おこし協力隊申込」と朱書きし、書留としてください。 ■提出期限 令和8年10月30日(金) ■募集内容についての問い合わせ先 奥出雲町役場 農業振興課 地域おこし協力隊担当 松浦、山砥

Tel 0854-52-2679 FAX 0854-52-2677

e-mail noushin@town.okuizumo.shimane.jp

■応募書類の申込先

〒699-1511

島根県仁多郡奥出雲町三成358-1

奥出雲町役場 奥出雲創生課 地域おこし協力隊担当 藤原

「奥出雲町地域おこし協力隊募集係」

Tel 0854-54-2514 FAX 0854-54-1229

e-mail sosei@town.okuizumo.shimane.jp

■選考

(1) 1次選考(書類選考・オンライン面談)

応募を受け付け次第、応募者と日程調整のうえ受入担当者とのオンライン面談を行います。なお、応募者が希望する場合は、現地での面談も可能とします。※その際の交通費・宿泊費は応募者の個人負担となります。

選考結果は令和8年11月中旬ごろに履歴書記載の連絡先へメールまたは電話で通知します。

(2) オリエンテーション(現地)

1次選考合格者を対象に、2次選考前日(令和8年11月24日(火)午後予定)にオリエンテーションを行います。現役隊員・OBによる活動・暮らしの紹介、各業種の現地説明を予定しています。詳細は対象者へ別途お知らせします。

(3) 2次選考(面接)

オリエンテーションに参加した1次選考合格者を対象に、奥出雲町役場仁多庁舎で面接を行います。時期は令和8年11月25日(水)予定で行います。(日程は状況に応じて前後変更がある場合もありますのでご了承ください)

※オリエンテーション及び2次選考に係る交通費については、応募者の個人負担となりますのでご了承ください。なお、参加者の宿泊費は助成します。(上限1泊 12,000 円)

■その他

お問い合わせや事前見学をご希望される場合には、お気軽にご連絡ください。担当職員などがオンラインでの説明や現場の案内をさせていただきます。